

報道関係者各位

2016年6月16日

NPO法人CANVAS・渋谷区ハチラボで 科学とテクノロジー、アートを融合した 年間展示シリーズスタート

NPO法人CANVAS（東京都台東区寿2丁目5-12 加瀬ビル6階／代表：石戸奈々子、以下CANVAS）は、2016年6月より2017年3月までの期間に渋谷区こども科学センター・ハチラボ（東京都渋谷区桜丘町23-21 文化総合センター大和田3階、以下ハチラボ）にて、全5回の科学とテクノロジー、アートを融合した体験型展示シリーズをスタートいたしました。

CANVASは、これから時代を生きるこどもたちに必要な力は、単に知識や技術を覚えるだけではなく、さらにそれを活用して課題を解決するための「かんじる力」、「かんがえる力」、「つくる力」、「つたえる力」だと考えています。これまでも21世紀を生きるこどもたちに必要な力を育む様々なプログラムを約35万人に提供して参りました。ハチラボの年間展示シリーズでは、こどもたちが楽しみながら科学への興味を抱けるように、美術と科学にまたがる作品を制作しているメディアアーティストや身近な生き物の奇妙な姿を伝えるプロ・ナチュラリスト、デジタル技術を活用してみんなのあつたらいいなを実現するエンジニアなど、様々な領域のプロフェッショナルとともに科学の不思議にふれる展示を作り出していく。ハンズオン展示やワークショップを通して、想像・考え方を考え、創造・アイデアを形にする体験をより多くのこどもたちに届けていきます。

第1弾として、6月8日(水)から「伊藤尚未の美術と科学にまたがる不思議展～目で見る不思議を体験しよう～」が始まります。月刊誌『子供の科学』で16年以上、電子工作の連載を持ち、こども達に電気・電子分野のモノづくりのおもしろさを伝え続けているアーティストの伊藤尚未さんをゲストにむかえ「目で見る」不思議を体感できる作品を展示し、それらのしくみや原理を解説していきます。

これから未来を想像・創造するこども達にむけて、ハンズオン展示とワークショップを組み合わせた展示シリーズを総合プロデュースしてまいります。

※1回目、2回目の展示概要については、2枚目以降にて紹介させていただきます。

このリリースについてのお問い合わせ / NPO法人CANVAS 担当：古畠
東京都台東区寿2丁目5-12 加瀬ビル6階 TEL: 03-6802-7984 / FAX: 03-6802-7986
mail: press@canvas.ws WEB: <http://www.canvas.ws/>

第1回展示概要

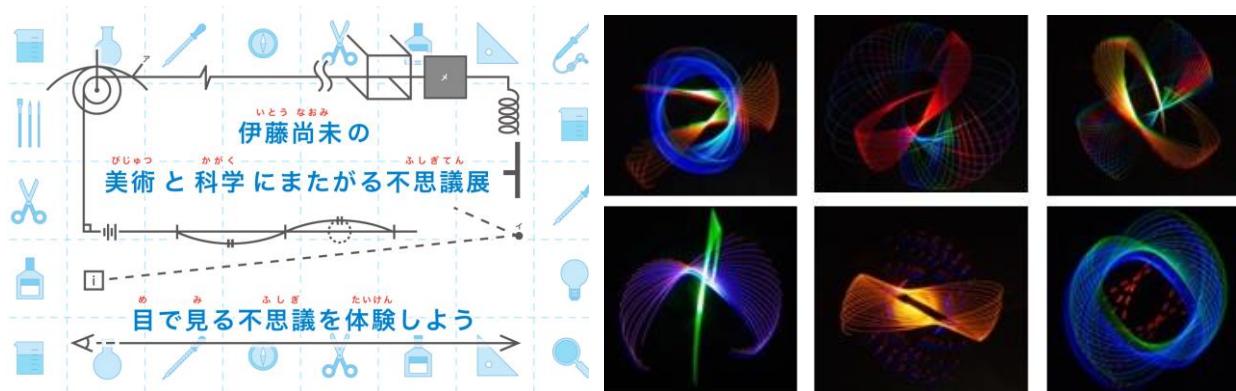
伊藤尚未の美術と科学にまたがる不思議展～目で見る不思議を体験しよう～

開催日時（期間）：2016年6月8日（水）～7月13日（水）

月刊誌『子供の科学』で16年以上、電子工作の連載を持ち、こども達に電気・電子分野のモノづくりのおもしろさを伝え続けているアーティスト伊藤尚未さんをゲストに迎えます。

今回のハンズオン展示では、伊藤尚未さんの作品の中でも「目で見る」不思議を体感できる作品を展示します。なんでこんなふうに見えるのかな？それらのしくみや原理を解説していきます。

語源をみると、「アート」という単語には芸術、美術だけではなく技術（テクネ）という意味もあります。展示では、サイエンスのアート性、アートのサイエンス性、そして両者を またがる 不思議さ・面白さを体験できます。（WEBページ：<http://canvas.ws/workshop/10168>）



■展示内容

新作を含めた伊藤尚未さんの目で見る不思議な作品を9点展示しています。

1. ミラーアニメ / 2. レッドブルーアニメ / 3. 踊る埴輪を踊らせる 4. ペンジュラム

5. ストロボライト / 6. 立体視 / 7. パラパラ立体視 / 8. タイムラプス / 9. フォトコラージュ

◇工作ゾーン…伊藤尚未さんが「子供の科学（誠文堂新光社）」で連載されている電子工作の一部や書籍をご紹介します。



ゲスト：伊藤 尚未 (CANVAS フェロー)

1989年、筑波大学大学院芸術研究科修了。ハイテクノロジーアートからメディアアートへの移行期に光や動き、音を素材として扱った数々の現代美術作品を制作、発表。月刊誌「子供の科学（誠文堂新光社）」では電子工作のページを2001年より連載し、書籍執筆なども行う。近年では教材開発、ワークショップなども積極的に行ってい。

このリリースについてのお問い合わせ / NPO法人 CANVAS 担当：古畑

東京都台東区寿2丁目5-12 加瀬ビル6階 TEL: 03-6802-7984 / FAX: 03-6802-7986

mail: press@canvas.ws WEB: <http://www.canvas.ws/>

■ワークショップ

伊藤尚未の不思議ワークショップ 1 ミニミニストロボライト～残像で見る不思議を探ろう～



LED やトランジスタなどの電子部品をハンダ付けして、ストロボライトを作ります。作ったストロボライトを使って、残像で見える不思議な視覚に触れていきます。

日時：6月 12日(日) ①10:00～12:30 ②14:00～16:30

会場：なるほど実験室（ハチラボ内）

対象：小学校 4年生～中学生

材料費：500円 *作った作品は持ち帰ることができます。

定員：各回 12人（先着順）・・受付終了

伊藤尚未の不思議ワークショップ 2 ペコットツイントーン～光の色で見る不思議を探ろう～



写真：「子供の科学（誠文堂新光社）」より提供

電子工作で赤青の LED が交互に点滅するライトを組み立て、2コマアニメーションを映し出す装置を作ります。

ポケットに入る自分だけのシアターを完成させよう！

日時：7月 3日(日) ①10:00～12:30 ②14:00～16:30

会場：なるほど実験室（ハチラボ内）

対象：小学校 4年生～中学生

材料費：1,000円 *作った作品は持ち帰ることができます。

定員：各回 12人（先着順）*6月 24日（金）10:00より、電話で申し込み受付（ハチラボ）

第2回展示概要

ナンコレ生き物てんらん会 ～身近な生き物の不思議を感じてみよう～

開催日時（期間）： 2016年7月16日（土）～9月11日（日）

30年以上テレビや自然観察会などを通して、生き物のおもしろさを人々に紹介し続けている、プロ・ナチュラリストの佐々木洋さんをゲストに迎えます。

思わず「なんだこれ！？」と叫びたくなるような、身近な「ナンコレ生物」の実物やパネルを展示し、それらの謎にせまります。アリによく似たクモ、アリグモや、100こに切ると100ぴきになるプラナリアなど、都会やそのまわりにも、「ナンコレ生物」はたくさんいます。

このてんらん会をきっかけに、こどもたちが街なかの公園や学校の校庭などで、「ナンコレ生物」をさがす視点を育む体験を届けます。（WEBページ：近日公開）



ゲスト：佐々木 洋 (CANVAS フェロー)

プロ・ナチュラリスト。30年以上にわたり環境教育・自然解説活動を展開。

NHK「モリゾー・キッコロ森へいこうよ！」、「課外授業ようこそ先輩」、TBS「飛び出せ！科学くん」など、さまざまなメディアに出演。

主な著書に「ぼくらはみんな生きている一都市動物観察記」（講談社）、「よるのえんてい」（講談社）、「ナンコレ生物図鑑」（旬報社）などがある。

■ワークショップ

佐々木洋さんといく「ナンコレ生き物たんけん隊」



まちにも、「なんだこれ！？」と思う生き物がたくさんいます。へんな形をしてたり、不思議なもようを持っていたり、おもしろい動きをしたりする「ナンコレ生物」を、プロ・ナチュラリストの佐々木洋さんとさがしに行き、それらのなぞを解明していきます。

日時：7月24日(日) 小学1年生～3年生クラス 10:00～12:00

小学4年生～中学生クラス 14:00～16:00

8月21日(日) 小学1年生～3年生クラス 10:00～12:00

小学4年生～中学生クラス 14:00～16:00

場所：代々木公園 中央広場の噴水池前(〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町2-1)

対象：小学校1年生～中学生

参加費：無料

定員：各回20人（先着順）

持ち物：帽子（日よけ）、水筒、タオル、筆記用具

※探検中の、生き物や植物の採集はできませんので、虫取り網・虫かごなどのご持参はご遠慮頂けますようお願いいたします。

その他：大雨や雷雨など警報がでるような悪天候の場合や、

代々木公園内に立ち入ることができない状況となった場合は、

ハチラボ内での「トークイベント」に変更させていただきます。

「トークイベント」に変更する場合のみ、前日または開催2時間前の

時点で判断し、NPO法人CANVASのFacebookページ

（<https://www.facebook.com/canvas.jp/>）にてお知らせ致します。

落雷の恐れがある場合は、お子様の安全を確保するために

ワークショップを途中で中止する場合もあります。あらかじめご了承ください。

当日緊急連絡先：こども科学センター・ハチラボ 03-3464-3485

このリリースについてのお問い合わせ / NPO法人CANVAS 担当：古畠
東京都台東区寿2丁目5-12 加瀬ビル6階 TEL:03-6802-7984 / FAX:03-6802-7986
mail:press@canvas.ws WEB:<http://www.canvas.ws/>



特定非営利活動法人 CANVAS について

CANVAS は、2002 年 11 月の設立以来、デジタル時代におけるこどもたちの創造的な学びの場を産官学連携でつくることに取り組んでいます。「こどものための創造の場と表現の場を提供し、豊かな発想を養う土壤を育てる。」という目標に向けて、各地でワークショップの活動をしている方々や学校教育関係者、博物館関係者、アーティスト、関連企業、地方自治体など、さまざまな分野の方々と連携しながら、ワークショップをはじめとした「こどもたちの創造・表現活動の場」の提供とその活動の普及を推進しています。

公式サイト <http://canvas.ws/>



こども科学センター・ハチラボについて

～渋谷の街からノーベル賞を！～

こどもたちの科学的思考やものづくりへの意欲を育てるために、科学実験やクラブ活動など学校の授業では体験できない科学・技術・数学のプログラムを、大学等の研究機関と連携して行います。

また、理数教育重点校を始め、すべての区立小中学校への理数教育支援を行っていきます。

公式サイト <https://www.city.shibuya.tokyo.jp/edu/bunka/hachirabo.html>